



子育てスタジオPIECEーおやこ運動会ー



子育てスタジオPIECE

<「子育てスタジオPIECE」とは>

子育てスタジオPIECEは、パズルのピース（PIECE）が繋がるように、母親と子ども縦の絆、母親同士・子ども同士の横の絆が繋がる・広がることを目的に、2013（平成25）年に開設されたおやこ教室で、石田富生枝さんが代表を務める。

<コンセプト>

子育てスタジオPIECEは、おやこで充実した時間を過ごすことを大切にしている。母親同士の交流や育児の息抜きになるよう、レッスンだけでなく運動会やクリスマス会、ランチ会などのイベントも開催している。

妊娠中から子どもが入園するまで、子どもの成長に合わせた途切れない教室＝居場所・安心基地となるよう、おやこの縦のつながり、母親同士の横のつながり、講師とのつながりを深めることに力を入れ、育児の悩み相談なども気軽に話できる場となっている。



ホームページ (<https://studiopiece.com/>) より

<集いいね！—P I E C Eおやこ運動会—>

2023(令和5)年10月13日(金)に五個荘体育館武道場(洗心館)で、「P I E C Eおやこ運動会」が開催されると聞き、見学に伺った。

参加者は0歳児から2歳児とその母親で、母親がメインで楽しめる運動会とのこと。

子育てスタジオP I E C Eでは、運動会を毎年行っているが、石田代表によると、子育て中の母親が楽しめる内容というのは全国でも初めてではないかと言われているとのこと。

ハロウィン仮装をした子どもと母親が、次々に武道館にやってくる。スタッフが一人ひとりに声を掛け、元気に出迎える。母親たちはみんな笑顔になる。あちこちで会話が弾む。

最初は、みんなで揃ってラジオ体操。

そして、2番目のプログラムは玉入れ。赤組と白組に分かれ、みんな夢中になってカゴに玉を投げ入れる。

「1つ、2つ、3つ…」と入った玉を数え、勝った組からは歓声上がる。普段は違うクラスで今日初めて出会ったのに、玉入れで仲良しになる。

3番目のプログラムは「ボール運び競争」。武道場の壁から壁まで、子どもをだっこ紐でだっこしながら、足を広げてつながり、バケツいっぱいボールをバケツでリレーする。

4番目のプログラムは風船運びリレー。底を切ったペットボトルに風船を落とさないようにリレーする。ふわふわと浮かぶ風船のコントロールに苦労しながら、笑顔でリレー。

お母さんの休憩を兼ねた子どもの競技。ハイハイできる子どもはハイハイで、歩ける子どもは歩いて、ビニールひものカーテンをくぐり、お土産をゲットする。

運動会には総勢60人が参加。みんなすっかりと友達同士のような雰囲気が、武道館全体に広がる。

参加者の中に、実家が東京のお母さんがいた。馴染みのない土地での子育て。子育てスタジオP I E C Eに出会って、友達ができた。母親が主役の、母親同士の繋がりを創り出し、子育てを応援する。五個荘の大切な集いの場である。

※この運動会の全てのプログラムの様子は、子育てスタジオP I E C Eのホームページで詳しく紹介されています。(https://studiopiece.com/archives/10472)



玉入れの様子



ボール運び競争の様子



子どもの競技の様子

<VOICE—訪問した委員から>

- ★お母さんたちがみんな笑顔。運動会を目いっぱい楽しむ姿を見て、とても嬉しくなりました。
- ★お母さんが元気だと、子どもも元気。お母さんの元気を応援することの大切さを感じました。
- ★初めて出会ったお母さん同士がすぐにつながり、つながりが広がって行く姿を目の当たりにしました。その接着剤は、プログラムに込めたスタッフの願い、声掛け、関わりですね。